

29 宗 建 第 387 号
平成 29 年 9 月 25 日

宗像市監査委員 佐藤 光俊 様
宗像市監査委員 小島 輝枝 様

宗像市長 谷井 博美
(都市建設部 建設課)

定期監査の結果に基づく措置状況について (報告)

平成 29 年 9 月 13 日付 29 宗監第 116 号で通知のあった標記の件について、
別紙のとおり報告します。

定期監査の結果に基づく措置状況について（報告）

（別紙）

（建設課）

定期監査実施日：平成28年9月28日

監査対象年度：平成27年度

指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>（1）福崎・相原線道路改良工事（その1）に関する事蹟について 受託業者から提出された安全訓練の報告書において、安全訓練計画書では4回の訓練実施を予定していたが、1回分の報告書が綴られていないので、適正に事務処理されたい。</p> <p>（2）切手受払簿について ア 建設課以外の職員が切手を使用した記録があるので、適正に予算執行されたい。 イ 切手使用の摘要欄に、消せるボールペンで記載している箇所があるので、適正に事務処理されたい。 ウ 平成28年3月に82円切手を100枚購入しているが、購入後、平成27年度中に5枚しか使用していないので、使用する予定がない切手の購入は控えられたい。</p>	<p>（1）福崎・相原線道路改良工事（その1）に関する事蹟について 定期監査での指摘後、課内で周知・徹底し、遺漏のないよう適正な事務処理に努めています。</p> <p>（2）切手受払簿について ア 定期監査での指摘後、部門会議において、通信運搬費は各課の予算で執行するように確認し、課毎に使用するよう改めました。 イ 定期監査での指摘及び平成28年9月30日付「公文書等における消せるボールペンの使用について」の事務連絡を、課内会議において周知徹底しました。通常業務の中で不適切な使用がないように、その都度、職員間で注意し継続しています。 ウ 定期監査での指摘後、必要枚数を熟考し適正枚数の購入を心がけています。また、適正な予算執行に努めています。</p>